

令和7年 5月運営推進会報告書 グループホーム縁

R7.5.31 現在

1、利用状況

待機者 5 名

女性	6 名	男性	2 名	合計	8 名
平均介護度	2.6	平均介護度	4	平均介護度	3
平均年齢	87.5 歳	平均年齢	82 歳	平均年齢	84.7 歳

*現在 1 床空き。

*6/1、新規入居。

*随時、見学受付中。

2、行事報告・予定

- 4 月 1 日 中島医院往診
- 4 月 3 日 すぎうら医院往診 スイング薬局配薬日
- 4 月 8 日 いなさ園訪問看護 花見イベント
- 4 月 12 日 見学、説明対応
- 4 月 15 日 中島医院往診 すぎうら医院往診 ユニット会
- 4 月 17 日 スイング薬局配薬日 市役所訪問調査
- 4 月 18 日 新規入居
- 4 月 22 日 新規入居 全体会
- 4 月 25 日 深田医院往診

- 5 月 2 日 母の日イベント
- 5 月 4 日 すぎうら医院往診
- 5 月 6 日 スイング薬局配薬 いなさ園訪問看護
- 5 月 12 日 施設見学
- 5 月 13 日 中島医院往診
- 5 月 15 日 施設見学 救命救急研修参加
スイング薬局配薬日
- 5 月 20 日 退院前カンファレンス参加 すぎうら医院往診
- 5 月 21 日 ユニット会
- 5 月 24 日 施設見学
- 5 月 26 日 職場業務改善委員会
- 5 月 27 日 中島医院往診 深田医院往診 新規実調
- 5 月 28 日 管理社会 給食委員会
- 5 月 30 日 運営推進会議

3、ひやりハット報告

男性利用者様：玄関の施錠を開け外に出ようとされた。

4、事故報告

なし

5、苦情報告

なし

6、その他

4/8 行事：(花見)を行い皆さんと茶話会を行った。

4/17 訪問調査委員訪問：利用者様の様子についてお伝えする。

4/22 全大会：令和7年度の施設運営体制について上層部から説明を頂いた。

4/22 法令遵守と接遇の研修会を行った。

4/23 管理者会、給食委員会

- ・各事業所の状況報告を行った。
- ・物価高騰対策についての話し合いを行った。

4/25 身体拘束適正化委員会

- ・令和7年度：身体拘束適正化についての指針確認。
- ・〔高齢者虐待防止、身体拘束の適正〕についての勉強会を行った。

5/2 母の日行事：昼食の主食を中止しお寿司を購入し召し上がっていただいた。
15時には職員も一緒にケーキを食べながら茶話会を楽しんだ。

5/15 救命救急研修会参加

- ・大社消防署の協力を得て各事業所から2名が救命救急の研修へ参加させていただいた。その後、研修内容を全職員へ周知できるよう研修報告を配布し勉強会を行った。

5/26 職場業務改善委員会

- ・今年度から実施。各事業所から委員会メンバーを決め会議を行った。生産性向上の取り組みとして課題の見える化を実践していく為、今後3ヶ月に1度、委員会を開催し課題の抽出、実践に繋げていく。

5/26 感染対策委員会

- ・食中毒が増えている現状を踏まえ対策について話し合いを行った。

5/28 管理者会議 給食委員会

- ・各事業所の状況報告を行った。
- ・行事メニューの改善について話し合った。

以上報告となります。

質疑応答

質：暖談と縁とでは自立度の違いがありますか？

答：認知症度は高いですが、自立の方が多いので職員と一緒に食器拭きや洗濯畳等のお手伝いをして頂いております。本人様方も「次は？」と快く手伝って下さり職員との会話も増え賑やかです。

質：行事は色々行っておられますが、外出等が余り出来ていないようですが？

答：施設内での行事は盛沢山ですが、全員での外出となると現状難しいですが、個々に外出、外泊はされております。ご家族様から苗物を頂き一緒に園庭に植えたり散歩したりと園外での活動を増やしております。

質：お便りに載っていた食事が美味しそうですが食材購入は大変ではないですか？

答：管理栄養士が自ら業者に交渉し価格を抑え品数を減らすことが無いよう食事作りに徹してくれております。又、自宅で野菜作りをされている職員さんが野菜を持ってきてくださったり米を分けて頂いたりと協力してくれ助かっております。

質：職場業務改善委員会とはどのような内容ですか？

答：今年度より厚生労働省から介護サービス事業における生産性向上への取り組みが義務化されました。これは、利用者様に質の良い支援を行うために介護職員のチームケアの質の向上、人材育成、労働の効率化等を向上させるためのものと定義付けられています。ピュアライフでは、GH、DSの職員全員に一日のスケジュールを作成してもらい労働時間の均等化を行い残業せず就業時間で帰ることが出来る現場作りを目指していく予定です。その為に3ヶ月に一度、委員会メンバーが集まり業務改善について会議を行い報告書を作成していきます。

家族様：時間内で帰れる職場は良いですね。

答：介護職は不規則な時間勤務なので家族との共有時間が少ないのが現状です。自分（ ）が仕事の為に家族を犠牲にしていた経験を踏まえ職員には同じ思いをさせたくないとの思いから就業時間を変更し家族優先の職場を目指しております。職場改善にも繋がる為、利用者様はもちろんですが職員も働きやすい環境づくりが必要と思っております。

以上報告となります。